

前回の第三者委員会における意見と 対応方針について

令和 4 年 3 月 16 日

農 林 水 産 省

1 令和3年度第1回多面交付金第三者委員会における主な意見及び対応方針

R3.12. 15 令和3年度第1回委員会	ご意見	委員名	対応方針(案)
【資料1】 前回の第三者委員会における意見と対応方針について	現状では景観形成・生活環境保全以外の項目の実施が大きく伸びるような状況はなかなか期待できないため、外側からの支援があった方がよいのではないかと。	星野委員	全国(520の活動組織を抽出)の活動組織等を対象に景観形成・生活環境保全以外の取り組みが少ない理由についてアンケートを実施し、取組が少ない理由について整理。 【資料2-1、P10】
【資料1】 前回の第三者委員会における意見と対応方針について	活動している方の年齢構成として、65歳以上の方が非常に増えた一方、次世代の後継者がいるという割合が6割ぐらいあることについて、この次世代の後継者の年代は如何に。	皆川委員	全国(520の活動組織を抽出)の活動組織等を対象に、次世代の後継者の年代についてアンケートを実施し、後継者の年代について整理。 【資料2-1、P5】
【資料3】 多面版SDGsローカル指標の活用方法の検討について	都道府県毎に作成している要綱基本方針の特色についても、情報共有ができるようにしていただくことも有用ではないかと。	皆川委員	都道府県中間評価(案)において、都道府県独自の取組のとりまとめを行った。農水省ホームページで公表するとともに、地方農政局を通じて、都道府県等に情報を提供する。 【資料4、P6】
【資料3】 多面版SDGsローカル指標の活用方法の検討について	各都道府県の目標別偏差値について、円が小さいとプレッシャーを感じたり、一方、ポジティブな面を見出して頑張っていこうと思うところもあるかと思う。農村の方々の受け止めや今後の進め方如何。	岡田委員	試行調査の結果、市町村や活動組織ごとのSDGSに対する認知度や考え方が異なることが明らかとなったことから、これを踏まえた活用の方法を検討する。 【資料3、P16】